SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和6年9月27日

事業者名: 株式会社 堀田建設

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標·目標	
	毎月の請求書を、紙ベースからオンラインに 変更しペーパーレス化に取り組む		⑫つくる責任 つかう責 任	R5年度12%減達成(R3年度比)	指標	他社請求書の紙の削減率
環境					目標	2030年度までにR3年度比40%以上の削減を目指す。
	地元の中学校の職場体験を受け入れる		④質の高い教育をみんな に	R4年度2人受入	指標	地元の中学校の職場体験受入件数
社会					目標	R10年度までに8人受入
	ICT技術の導入によるITを活用した業務効率化 を推進する		⑧働きがいも経済成長も	R5年度INOSITEシリーズを導入し、職員の時間外業務を令和3年度比16%削減した。	指標	工事契約書の電子化率
経済					目標	2030年度までに契約書の電子化率 80%以上を目指す。
	チェック SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。					
		SDGSの達成に向けた重点的な取組のが促集員に共有されてあり、かり達成するための性組のが組織的に構築されている(PDCAサイブル等)。 <具体的な内容を記載>				
ガバナンス		重要項目の社内共有やミーティングを実施。 環境面・社会面・経済面でそれぞれ担当者を設定した。 月に一度担当者たちで進捗状況の会議を行うことで把握や事業改善策を検討する。				
		SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。				
		SDGsの取組み記載ページのURL:https://kaizu-hotta.jp/info/info0006730/				